

会 議 録

会議名	平成27年度 第4回印西市子ども・子育て会議
開催日時	平成27年11月16日(月) 午後1時30分から午後2時45分まで
開催場所	印西市役所本庁舎附属棟 24・25会議室
出席委員	西村 信会長、古賀 知世委員、梅元 妙子委員、古賀 一人委員、岩井 基委員、 海老原 由美委員、佐藤 美智代委員、前田 陽子委員、服部 光子委員 計9名
欠席委員	賀川 久臣治委員、小谷 博子委員 計2名
出席職員等	[事務局] 保育課 高石 裕司、小作 公哉、泉田 隆之、黒田 学 [関係課] 子育て支援課 鈴木 悦子、田久保 正樹 学務課 岡本 光世
傍聴者	1名
会議次第 議 題	1. 開 会 2. 会長あいさつ 3. 協 議 等 (1) 保育園における時間外保育料について 【資料1】 (2) 平成28年度以降の保育園等・学童クラブの整備について 【資料2】 (3) そ の 他 4. そ の 他 5. 閉 会
配布資料	・平成27年度 第4回印西市子ども・子育て会議 会議次第 ・【資料1】 保育園における時間外保育料について ・【資料2】 平成28年度以降の保育園等・学童クラブの整備について

1 開 会

2 会長あいさつ

西村会長からのあいさつ

3 協議等

(1) 保育園における時間外保育料について

○事務局より説明

時間外保育料の上限設定変更について説明

○質疑

【梅元委員】4月から有料化が始まるとなると時間外保育料を徴収する時期はいつになるか。納付は、1カ月後または2カ月となるのか。

【事務局】予定ではあるが、月単位で徴収する。4月の利用の場合、4月末日で締めて金額を計算した上で通知を出し、翌月の後半位で納付していただく。

【梅元委員】利用がまちまちの方に関しては、月途中で2,000円を超えた場合、その時点で負担額を決定するのか。

【事務局】1日1時間利用した場合、10日間で2,000円になるが、月途中で負担額を決定することはせず、月末で決定する。

【服部委員】財政的に見て、上限2,000円、第2子1,000円で継続的に時間外保育料を徴収していくのか。

【事務局】受益者負担や公平性の観点から徴収していくことになるが、金額については、経費的な面や社会状況により変わることもある。

【前田委員】時間外保育の利用については、突発的な利用も場合もあると思うが、事前に利用希望を取ったりするのか。

【事務局】現在、就労時間や通勤時間を考慮の上、事前に届出をもらっており、来年度以降も同様に届出をしていただくことを考えており、できるだけ適正に時間外保育を利用していただきたいと考えている。

【前田委員】現状は届出をもらっているとのことだが、時間外保育を有料化した場合、突発的な利用もできるようになるのか。

【事務局】原則的には届出した時間の利用をお願いしていくが、突発的なものについては、臨機応変に対応していきたい。

【前田委員】時間外保育の利用時間のチェックが非常に大変ではないかと思われるがどうか。

【事務局】負担額については、日額設定ということで使用した分だけ収めていただくことになる。時間のチェックについては、タイムカードのようなものを使って集計を行う予定である。

【前田委員】以前は登園・降園の時間を保護者が書いていたが、現在はどのようにしているのか。

【事務局】登園・降園時間は、園で管理している。

【海老原委員】上限設定を行うよう変更した経緯は。

【事務局】近隣市との状況の比較が一番大きい要因である。金額的に高いのか安いのかについては、経費からみて高くないとみている。また、保護者等の理解が得られるかどうかという点も踏まえた。

【西村議長】保護者からの話で、かえって時間外保育が使いやすくなるのでは、といった感覚もある。

【岩井委員】時間外保育は、ほぼ決まった方だけが利用している。そういった中で、月の負担額を決める

ことは大事である。徴収方法については難しくなると思われる。これまで、19時以降は時間外保育料を徴収しており、お金を扱うことには違和感はないが、18時以降ということになると該当者が増え、時間の管理が大変になると思われるが、上限があれば、その点は楽になると思われる。

【事務局】園側としては、出る時間にしたいといった意見があるが、時間の管理面で、時間のカウントを園に入る時間にするか出る時間にするか、といった問題がある。

【梅元委員】子どもに帰りの準備を急かしたりすることを考えると、親と子どもが対面した時間でいいのではないかと思う。

○協議結果

一同了承

(2) 平成28年度以降の保育園等・学童クラブの整備について

○事務局より説明

平成28・29年度開園予定の保育園等、平成28年度開所予定の学童クラブについて説明

○質疑

【梅元委員】新しい学童クラブの開所時間は公立の学童クラブと同様か。

【事務局】新設される2つの民設の学童クラブの開所時間及び料金は公立の学童クラブと同様である。

【岩井委員】送迎バスは別料金となるのか。

【事務局】送迎バスは別料金となる。

【岩井委員】利用者からの希望があれば市内どこでも送迎するのか。

【事務局】詳しいところはこれから決めていく。

【梅元委員】現在、学童クラブは8時開所だが変更はあるのか。

【事務局】毎年保護者にはアンケートを実施しているが、開所時間について要望、相談もあるので今後検討していきたい。今後行う保護者アンケートの中で、開所時間について聞いていく。

【梅元委員】保護者として働く時間を調整しにくい状況であり、また、いろいろな事件で保護者が敏感になっているところもあることから、アンケートでは、何時くらいからの開所を希望するのか具体的に書けるようにしてほしい。

【事務局】希望する開所時間を具体的に書いていただくようアンケート内容は検討したい。

【服部委員】開所時間が変わることによって、保育料も変わるのか。

【事務局】近隣の状況も確認したが、やり方はいろいろである。実際の状況を把握した上で、人件費や職員配置等も踏まえ、今後、具体的な検討を行い、アンケート結果も含めて早めに報告したい。

【服部委員】夏休み中は子どもが早く来て、グラウンドで遊んでいたりしている。児童の来所時間は、年々早くなっていると思う。安全面が心配される。

【事務局】家庭によって様々なところもあり、より効率的に運営が出来るよう、アンケートの結果を踏まえ検討していきたい。また、開所までのつなぎの部分はどうするか、情報を集め検討していきたい。

【服部委員】いには野小学校は門が無く敷地内に自由に入れるが、他の場所はどうか。開所まで校門の前で待っていたりするのか。

【梅元委員】学校敷地内に学童クラブがあるところは門の外で待っていることもある。私の子供は学校外にある学童クラブなので外で待っている。不審者などの事を考えると、そういった点も考えてほしい。

【前田委員】学童クラブと保育園が同じところにあって預かってもらえるのが理想だと思うが、学童クラブを保育園並みの開所時間とするのは、人的配置や料金の点で難しい面もある。ファミリーサポートセンター等を活用して、一次保育、二次保育を行っていくこともひとつの手立てだと思う。

【服部委員】指導員は早く来てはいるが、決まりごとということで8時で開所している。不審者のことも考えると指導員としても不安である。

【事務局】開所時間については、利用頻度や状況を踏まえた上で、今後、会議に諮っていききたい。本日、具体的な内容は示せないで、不審者対応も含めどこまでできるか提案していききたい。

【海老原委員】幼稚園、保育園3園が統合することで、現在勤務している職員はどうなるのか。安心安全の面もあり、子どもたちの引継ぎがうまくできるのか、職員の構成について聞きたい。

【事務局】現在、3園では、市が雇用する正職・任期付き・非常勤で対応している。統合によって、他の公立保育園や施設に配置する予定。

なお、認定子ども園が開園した際に、3月と4月で先生が変わってしまうのは、子どもにとって良くないことなので、施設運営法人で早く職員が決まれば、事前に園に入ってもらい、慣らしていければと考えている。子供に負担が無いよう配慮していききたい。

(3) その他 特になし

【事務局】時間外保育の件については、今後も委員の皆様へ報告していく。

4 その他

○事務局より連絡事項等

- ・平成27年12月5日で委嘱期間が満了する。
- ・次回会議について
- ・委員報酬について説明

5 閉会

平成27年度第4回子ども・子育て会議の会議録は事実と相違ないことを承認する。

平成28年1月14日

子ども・子育て会議委員

海老原由美

子ども・子育て会議委員

岩井基